

課コード	000601	作成日	平成20年5月19日
所属名	文化政策課	作成者	島 和之

政策名(上位目的)
創造性豊かな文化の推進
目の名称
文化推進費

計画コード	分野	部	課	施策・事務事業		
	款	項	目	事項		
科目コード	06	25	05	16	00	00
(旧科目コード)	06	03	06	11	00	00
	06	03	06	27	00	00

事業名	戦略性
市民音楽文化振興事業	

事業概要		
目的	(対象、意図、求められる結果)	開始年度
より多くの市民に質の高い音楽の鑑賞機会を提供し、市民の音楽文化の高揚を図る。		終了予定年度
		年 年

活動内容
<p>企業と共催する音楽イベント開催事業                  企業との共催により、クラシック、ジャズ、ポピュラーなど多様なジャンルのコンサートを開催する。</p> <p>ハママツ・ジャズ・ウィーク開催事業                  開催年:平成7年6月 アクトシティオープン記念事業として、3回まで開催されていたヤマハジャズフェスティバルを拡大・改称して毎年開催。                  第17回ハママツ・ジャズ・ウィーク 平成19年6/9(土)~6/17(日)                  会場:アクトシティ浜松大・中ホール、JR浜松駅前広場等                  内容 有名演奏家によるコンサートの開催、一流の講師陣によるレクチャー&amp;クリニックの開催、就学生対象・屋外事業等                  ステューデントジャズ フェスティバル イン 浜松 ストリートジャズ フェスティバル ライブハウス イン アト ジャズ レクチャー コンサート                  ジャズ塾 街のライブハウス ジャズ フェスティバル イン 浜松                  主催: 浜松市 浜松市文化振興財団 静岡新聞社・静岡放送 ヤマハ株式会社 ヤマハ音楽振興会                  20年度予算 7,000千円</p> <p>プラタナスコンサート開催事業                  開催年:平成4年8月 当時金融機関の浜松支店長であった小椋佳氏を企画協力者として実施。                  戦後焦土と化した浜松市街にあって新芽を出したプラタナスに復興の勇気と力を与えられたエピソードから事業名をとり、「平和」をテーマにプロの歌手を招いて毎年開催している。19年度出演者は「木村 弓」。                  毎年8/15アクトシティ浜松中ホール開催とし、親子で楽しめる無料コンサートとして往復はがきでの申し込みを募る。                  例年応募者多数により抽選を行っている。                  主催: 浜松市、静岡新聞社・静岡放送                  20年度予算 2,000千円</p>

事業の性格分類	実施根拠(法令、条例等)	新市建設計画事業	ワークショップ提案事業
義務的事業 任意的事業			×
事業運営方法			
直営	一部委託	全部委託	補助等

	H17年度決算	H18年度決算	H19年度最終予算	H20年度当初予算	H21年度計画額	H22年度計画額	前期4年間計
事業費(千円)	15,350	12,735	10,635	9,000			
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	受益者負担分(使用料等)						
	その他						
一般財源	15,350	12,735	10,635	9,000			
人件費	0	3,200	3,200	3,200			
内訳	人工		0	0			
	単価	8,000	8,000	8,000	8,000		
計	年間経費	15,350	15,935	13,835	12,200		
	受益者負担率	0	0	0	0		

性質別内訳												
平成	人件費	扶助費	公債費	物件費	維持補修	補助費等	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金	投資的経費	公営企業
18	3,200					12,735						
19	3,200					10,635						
20	3,200					9,000						

定量評価						
指標1	単位	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
ハママツ・ジャズ・ウィーク開催事業の入場者数	目標	%				
	実績	%				
年間経費(事業費・人件費の合計)	千円	15,935	13,835	12,200		
単位当たり経費	千円/単位	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
単位当たり経費変動率	%		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

指標2	単位	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
プラタナスコンサート開催事業の入場者数	目標	%				
	実績	%				
年間経費(事業費・人件費の合計)	千円	15,935	13,835	12,200		
単位当たり経費	千円/単位	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
単位当たり経費変動率	%		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

定性評価

過年度の実施内容

ピアノ音楽世界紀行シリーズ、ハママツ・ジャズ・ウィーク開催事業、プラタナスコンサート、ショパン・フォーラム、中部日本吹奏楽コンクールなどを実施。  
 ジャズウィーク 入場者総数 6,648人  
 プラタナスコンサート 入場者総数 1,000人

事前評価	必要性	(分析・理由)
	A	A 高い B ↑ C ↓ D 低い 市民の音楽文化の高揚を図り、市民が音楽のまちを実感できるようにするために、様々なジャンルの音楽を鑑賞する機会や発表する機会を提供することが必要である。
事前評価	行政関与の妥当性	(分析・理由)
	B	A 高い B ↑ C ↓ D 低い 団体との調整、財源の確保が必要のため
事後評価	有効性	(分析・理由)
	A	A 非常に有効 B やや有効 C あまり有効でない D 有効でない 市民に対し様々なジャンルの音楽に触れる機会を提供し、音楽のまちを実感できる事業を実施することは、音楽文化を振興するために非常に有効である。
事後評価	効率性	(分析・理由)
	B	A 単位当たり経費が前年比マイナス B 単位当たり経費が前年とほぼ同じ C 単位当たり経費が前年比プラス D 評価できない 企業との共催による音楽イベントの開催にあたっては、前年とほぼ同じ金額を負担した。

今後の事業展開		
規模		(分析・理由)
現状	拡大・充実 現状のまま継続 縮小 廃止	市民が身近に音楽文化を楽しむ機会を提供するため、市民・企業がそれぞれ持つ特性や活力を生かして行う事業に対して、協力・支援を行っていく。

具体的な改善内容・事業の方向性等

浜松ジャズウィーク開催事業やプラタナスコンサートは民間が主体となって実施しており、市は費用負担や側面的支援を行っている。「音楽の都」づくりを進めるためには、民間が主導して進めることが必要であり、今後において市は民間で実施が難しいイベントや政策に直結したものを主に実施していきたい。

問題意識 ジャズウィークは民間企業が主体的に実施し、経費的には市が1割強程度の負担を行うなかで、ジャズによる音楽事業の推進が図られている。また、プラタナスコンサートについては音楽を通じて平和の尊とさを後世に伝えていくことを目的に、運営は民間企業が中心となって実施し、入場者数等に一定の成果をみているが、いずれの事業も企画や演出において市の関与は低い。今後の事業主体等のあり方を判断するため選定した。

想定結果 ジャズウィーク～ 民間の実施が適当なもの プラタナス～ 市の実施が適当だが改善を要するもの

(備考)事業に対する市民・市民活動団体・事業者・議会からの指摘

まちなかのにぎわいづくり